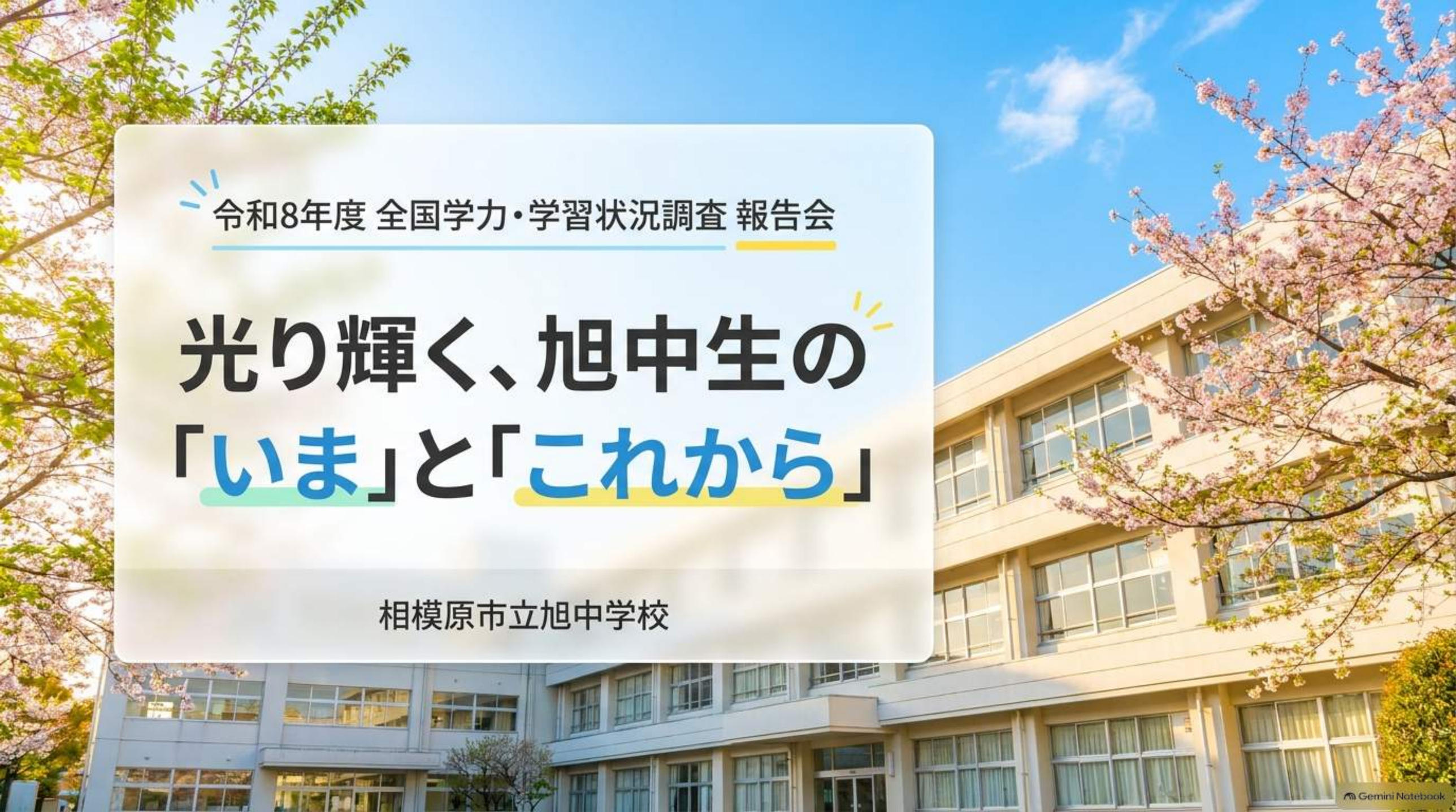


令和8年度 全国学力・学習状況調査 報告会

# 光り輝く、旭中生の「いま」と「これから」

相模原市立旭中学校

Gemini Notebook



## 【知る】

数字の奥にある、
生徒たちの「本音」と
「日常」を理解する



## 【称える】

旭中生の素晴らしい
強みと、心の成長を
共に喜ぶ



## 【支える】

伸びしろを見つけ、
学校と家庭で歩調を
合わせてサポートする

本日は、テストの「点数」だけでなく、生徒たちの「心と習慣」に焦点を当てます。

Gemini Notebook

# 旭中生のプロフィール：3つのテーマ



## 心の豊かさ

高い自己肯定感と思いやり。他者を助け、学校生活を楽しむ力が全国平均を大きく上回っています。



## 学びへの意欲

数学・英語を中心とした確かな学力基盤と、自らを調整して学ぶ力が定着しています。



## これからの課題

デジタルデバイスとの付き合い方、睡眠の規則性、そして読書習慣に「伸びしろ」があります。

Gemini Notebook

# 強み①：圧倒的な「他者への思いやり」と「倫理観」

**73.8%**

全国平均(69.8%)より
+4.0%！

人の役に立つ人間になりたいと「当てはまる」と回答



**75.9%**

いじめはどんな理由があってもいけないと「当てはまる」と回答

旭中生の心には、他者を思いやり、正しいことを重んじる真っすぐな心が育っています。
これはすべての学びの根幹となる最大の強みです。

Gemini Notebook

# 強み②：楽しく、安心できる学校生活



## 学校に行くのは楽しい




## 友達関係に満足している




多くの生徒が学校を「楽しい場所」として捉え、良好な友人関係を築いています。安心できる居場所があるからこそ、前向きな挑戦が可能になります。

Gemini Notebook

# 強み③：先生の承認が育む「自己肯定感」

先生からの承認



自分への自信



**54.0%** の生徒が「先生は自分のよいところを認めてくれている」と強く実感。

（全国平均は46.7%。実に +7.3% の開きがあります）

**48.1%** の生徒が「自分にはよいところがある」と強く実感。

（全国平均41.0%を上回る）

**教員の細やかな見守りと声かけが、確実に生徒の自信へと繋がっています。**

Gemini Notebook

# 学力のスナップショット：主要教科における確かな力

全国の基準値（5.0）を大きく超えるパフォーマンスを発揮しています。







単に点数が高いだけでなく、「学びの自己調整（自ら学び方を工夫する力）」のスコアも5.5と高く、自立した学習姿勢が身につきつつあります。

Gemini Notebook

# 伸びしろ①：デジタルネイティブ世代のジレンマ

## SNS・動画視聴時間

約半数（48.1%）の生徒が、平日にSNSや動画視聴に「3時間以上」費やしています。



## 学習のためのICT利用

一方で、学校外で学習のためにPC・タブレットを「30分以上」使う生徒は3割未満に留まっています。

**ツールを使いこなす力は十分にあります。「消費」する時間から、学びや「創造」のための時間へ、どうシフトしていくかが鍵となります。**

Gemini Notebook

# 伸びしろ②：毎日の「土台」となる生活リズム

**32.1%** 「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」生徒の割合

（全国平均34.9%を下回る）



- 朝食の摂取習慣（76.4%が毎日食べる）は良好ですが、就寝時刻のバラつきが課題です。
- 前述の「長時間のスマホ利用」が、睡眠リズムを乱す要因になっている可能性があります。集中力と心の安定のために、夜の過ごし方を見直すチャンスです。

Gemini Notebook

# 伸びしろ③：活字に触れ、深く思考する時間の確保

**読書時間ゼロ**

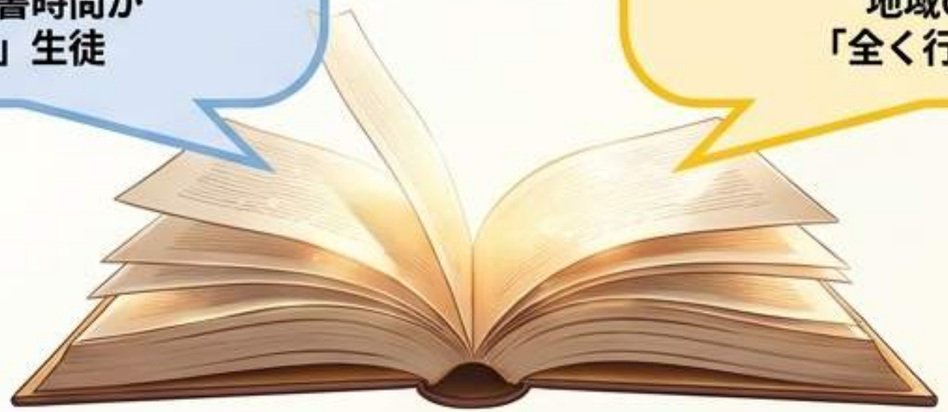
**41.4%**

学校外での読書時間が
「全くない」生徒

**地域図書館の利用なし**

**60.3%**

地域の図書館に
「全く行かない」生徒



短い動画やSNSのタイムラインなど「スピーディな情報」に慣れ親しむ一方で、
本を通じて「深く、じっくり思考する」時間が減少しつつあります。
学校と地域で、本との出会いを作る工夫が求められます。

Gemini Notebook

Bright Future Campus

# 最大の解決策：家庭と学校の「対話力」

**学習についての対話**

約**8割**（79.4%）の生徒が、週に1回以上、家族と学校の勉強について話しています。

（全国平均72.2%を上回る）




**悩みについての対話**

約**35.8%**の生徒が、学校での悩みを家族に相談できています。

**旭中生の家庭内のコミュニケーションは非常に活発です。この強力な「対話の土台」があれば、生活リズムの改善やスマホのルール作りも、必ず前向きに進められます。**

Gemini Notebook

# 旭中生の現状：強みと伸びしろの総括

## 旭中生の「強み」(Superpowers)

- ✓ 圧倒的な思いやりと高い倫理観
- ✓ 先生の承認を土台とした高い自己肯定感
- ✓ 数学・英語を中心とした確かな学習基盤

## これからの「伸びしろ」(Growth Areas)

- △ デジタルデバイスの利用時間のコントロール
- △ 就寝時刻の固定と生活リズムの安定
- △ 読書を通じた「深く考える時間」の確保

Gemini Notebook

# Action Plan：学校の取り組み



## ①「消費」から「創造」へのICT活用

授業内のタブレット活用をさらに推進し、情報収集や発表スライドの作成など、ツールを「クリエイティブに使いこなす」指導を強化します。



## ② 読書の楽しさを再発見する環境づくり

学校図書館の魅力化や、朝の読書タイムの充実を通じて、活字に触れるハードルを下げます。



## ③「認め合い、高め合う」対話的授業の継続

現在の強みである「安心できる学級づくり」を継続し、互いの意見を尊重しながら深く考える授業を展開します。

Gemini Notebook

# Action Plan：ご家庭でのお願い



## ① 家族会議で「デジタル・カーフュー（門限）」を

就寝前のスマホ利用ルール（例：「夜10時以降はリビングに置く」など）を親子で話し合い、一定の睡眠リズムを作りましょう。



## ② 「1日15分」の活字タイム

新聞のコラム、興味のある雑誌、小説など、スクリーンから離れて活字を目で追う静かな時間を、ご家庭でも推奨してみてください。



## ③ 今の素晴らしい「対話」をそのままに！

すでに実践されている日々の声かけや、今日の出来事について語り合う時間は、生徒たちの最大の安心感の源です。引き続き温かいサポートをお願いします。

Gemini Notebook

# 旭中生の未来は、もっと明るくなる。

データが証明した通り、旭中学校の生徒たちには
「豊かな心」と「確かな学ぶ力」という素晴らしい基盤があります。
少しの生活習慣の工夫と、学校・家庭・地域の連携があれば、
彼らの可能性は無限大です。
共に手を携え、子供たちの輝く未来をサポートしていきましょう。

Gemini Notebook